

京都便利堂 x tupera tupera 新たな京都みやげ「京都はん」発表のお知らせ

創業139年目を迎える、美術印刷・美術商品・ミュージアムグッズの製造販売を手掛ける株式会社便利堂（本社：京都市中京区、代表取締役：鈴木 巧）は、2025年2月12日（水）京都在住のアーティスト tupera tupera（ツペラ ツペラ）と Only oneな京都みやげを新たに提案し発表します。tupera tupera が生み出した、京都を代表する20の個性的なキャラクターを、便利堂が唯一継承する伝統技法のカラーコロタイプでカードシリーズにしました。

刷り重ねる〈版〉と京ことばの敬称〈はん〉を
かけ合わせた〈京都はん〉、〈贈って、使って、
飾って〉楽しめる京都みやげの新定番です。

- 【発売情報】** 「京都はん」全20柄
発売日：2025年4月18日（金）
種類：全20柄*
仕様：本体＝直径18cm コロタイプ5色刷
0.8mm 厚口用紙
外装＝18.2×18.2cm 紙製封筒入
販売価格：各1,320円（税込）
*全20柄それぞれ、絵柄に関係のある
京都市内店舗にて販売予定



京都 便利堂

明治20年(1887)創業、今年で139年目になる美術印刷・出版会社。明治35年(1902)より絵はがきの制作販売を始め、「絵はがきの便利堂」として一世を風靡する。「アートのある暮らしで彩りを」をコンセプトに古典の名品から現代の作品まで、さまざまな美術作品をモチーフとした美術商品をプロデュース。また、文化財の複製や撮影の老舗として知られ、約180年前のプリント技術「コロタイプ」を継承し続けている。カラーカラーコロタイプは世界で唯一。

tupera tupera (ツペラ ツペラ)

亀山達矢さんと中川敦子さんによるユニット。絵本やイラストレーションをはじめ、TVや舞台、空間のアートディレクションなど、様々な分野で幅広く活動している。絵本『しろくまのパンツ』『パンダ銭湯』など著書多数。各国でも翻訳出版されている。NHK Eテレ「ノージーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。『わくせいキャベジ動物図鑑』で第23回日本絵本賞大賞。2019年に第1回やなせたかし文化賞大賞を受賞。



＜本プレスリリースに関するお問い合わせ＞